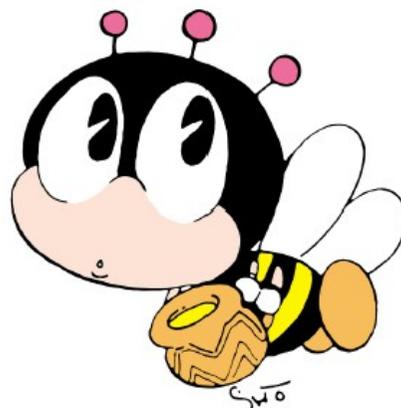


# 生涯学習推進計画 前期一後期実施計画事業表



令和2年11月

NO	個別事業	趣旨・目的	担当課	前期実施年度					後期実施予定年度					【1いつでも情報を得られ、相談できるまちづくり】 【①学びへの情報提供体制の充実】  備 考
				28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
1	暮らしの便利帳・ガイドブックの発行 【H28事業名変更】 【H30実施年度修正】	市民や転入者に行政サービスや公共施設の利用案内などの市政情報を提供する。	秘書広報課	○	/	/	○	○	/	/	○	○	○	・旧事業名「暮らしの便利帳・ガイドマップの発行」 ※マップはH28商業観光課へ移管 ※ブックは『ABIROAD』
2	広報「あびこ」の編集・発行	市民が必要としている行政情報などを、わかりやすく、正確に、確実にお知らせする。	秘書広報課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
3	男女共同参画情報紙の発行	男女共同参画社会の重要性や必要性に対する市民の理解を深めるため、男女共同参画情報紙を発行する。	秘書広報課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【進行管理計画】あり ※『第3次男女共同参画プラン(平成31年3月策定)』 実施事業1情報発信-(2)情報紙の発行
4	財政情報の提供	広報やホームページなどを通して、市の当初予算の状況、執行状況、決算の状況及び財務諸表などの財政情報をわかりやすく市民に提供する。	財政課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
5	食に関する情報の提供及び啓発の充実 【H30趣旨・目的修正】	食に関する正しい知識を得て、おいしく楽しく食事する人を増やすために、食に興味・関心を持つための情報の提供や望ましい食事のとり方について啓発を行う。食品を選択する際の情報源である食品表示(栄養成分表示など)についても、引き続き出前講座や我孫子市食育だよりなどで啓発を行う。	健康づくり支援課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・『第2次心も身体も健康プラン(平成27年から令和6年)』に位置づけている事業であるが、事業ごとの進行管理は行っていない
6	バリアフリー情報提供事業	市民と協働で市内のバリアフリー状況調査を行い、その結果をホームページ「バリアフリーおでかけマップ」としてまとめ、障害のある方や高齢の方をはじめ、妊娠中の方や小さなお子様連れの方など、誰もが安心して外出を楽しめるように、情報提供を行う。	障害福祉支援課 (障害者福祉センター)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	





NO	個別事業	趣旨・目的	担当課	前期実施年度					後期実施予定年度					【1いつでも情報を得られ、相談できるまちづくり】 【②学びにつなげるための相談体制の充実】  備考			
				28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度				
22	生涯学習相談体制の整備 (再掲 No. 153) 【R2事業名変更】	市民一人ひとりの学習ニーズに対応した学習相談に応じるため、様々な学習情報を収集し、提供できるよう学習相談体制を整備する。	生涯学習課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・旧事業名「生涯学習学習相談体制の整備」
23	生涯学習人材バンクの整備 (再掲 No. 129)	市民の能力、経験や学習の成果をボランティア活動や市民活動に活かすため、絶えず人材情報や生涯学習団体情報のデータ更新を行い、情報の提供を行う。	生涯学習課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
24	生涯学習ボランティア (再掲 No. 131)	出前講座市民講師登録等のボランティア登録を担当課で行い、市民が持つ様々な経験や専門的知識を活かせる場を提供する。	生涯学習課 他 6課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
25	視聴覚教材・機材の管理及び貸出 (再掲 No. 164) 【H30事業名変更】	現在保有する視聴覚教材・機材を維持管理して有効活用するとともに、視聴覚教材及び機材を保全し、これらの貸出業務をもって、市民の生涯学習活動を支援する。	生涯学習課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・旧事業名「視聴覚ライブラリーの管理・運営」
26	図書館カウンターサービス	図書館資料の利用により、市民が知る自由を享受し、より豊かな生活を送ることが出来るよう、自主的な学習活動を支援し、幅広い学習機会を提供する。	図書館	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
27	図書館利用に障害のある方へのサービス	録音図書や、図書の郵送貸出等、ハンディキャップを持つ人の特性に合わせた幅広いサービスを提供することにより、学びたい時に学べる学習機会の充実を図る。	図書館	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

NO	個別事業	趣旨・目的	担当課	前期実施年度					後期実施予定年度					【1いつでも情報を得られ、相談できるまちづくり】 【③学びへの関心を高めるための啓発の充実】  備 考	
				28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度		
28	交通安全普及啓発活動の推進 【R2事業名変更、趣旨・目的修正】	警察署、交通安全協会と連携し、交通安全教室の実施等、実践的な交通安全啓発活動を充実させ、交通安全普及啓発を図る。	市民安全課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・旧事業名「交通安全思想の普及」
29	集団健康教育	保健センターで実施する各種がん検診等の場で、生活習慣病予防のための健康教育を実施する。	健康づくり支援課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・『第2次心も身体も健康プラン(平成27年から令和6年)』に位置づけている事業であるが、事業ごとの進行管理は行っていない
30	健康フェア(再掲 No. 174)	健康寿命の延伸に向けて、市民が普段から健康増進に努め、病気の原因となる危険因子を予防・改善する“一次予防”に取り組めるよう、健康に関する啓発を行う。健康づくりに関する情報提供や健康相談、ニュースポーツなど様々な健康づくりの取り組みを紹介し、健康における運動習慣の重要性に関する啓発を行う。	健康づくり支援課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・『第2次心も身体も健康プラン(平成27年から令和6年)』に位置づけている事業であるが、事業ごとの進行管理は行っていない
31	廃棄物に関する教育啓発事業	我孫子市におけるリサイクルの流れや廃棄物処理の実情を紹介し、生活から排出される「ごみと資源」について共に考え、廃棄物行政への理解とごみの減量、リサイクルの推進を図る。	クリーンセンター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・イベント、施設見学以外は、現状どおり実施 ※イベント、施設見学は、新廃棄物処理施設が稼働するR4まで休止
32	石けん利用の推進 【H30趣旨・目的修正】	石けんの利用を通して、私たちの生活と環境とのかかわりに関心を持ってもらい、手質浄化など環境改善につなげる。	商業観光課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
33	小学校『歯磨き・食育指導』事業	乳歯から永久歯への交換期である児童の歯・口の健康づくりを目指すため、小学生に対して歯磨き・食育指導を実施する。	学校教育課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
34	生涯学習推進計画事業実施状況調査	市民が主役の生涯学習の推進を図るため、我孫子市生涯学習推進計画に基づく生涯学習関連事業の実施状況調査を実施し、その進行管理や調整を行う。	生涯学習課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	



NO	個別事業	趣旨・目的	担当課	前期実施年度					後期実施予定年度					【2生涯にわたってさまざまな学びのできるまちづくり】 【①地域への関心を高める学びの機会の推進】  備考	
				28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度		
40	まちづくり探検隊 【H28事業廃止】	子どもたちがまちづくりについて意見を述べる機会と場をつくる。子どもたちの暮らしや環境をもっと良くしていくため、子どもたちががんばってできることや、大人に手助けして欲しいことを考える機会を提供する。	子ども支援課												・H28に事業を実施せず、今後の事業継続を検討したが、子どもの市政への意見表明の場や、子どもがまちづくりに関わる類似事業が他にもあることからそのまま廃止とした。
41	子どもの居場所づくり事業 (あびっ子クラブ) (再掲 No. 177) 【R2趣旨・目的修正】	放課後に子どもたちが安全・安心に過ごすことのできる環境を整備し、地域の方の協力を得て異年齢間の交流や様々な体験を通して子どもの成長を育む。	子ども支援課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【進行管理計画】あり ※『第四次我孫子市子ども総合計画(令和2年3月策定)』 ⇒『第二次我孫子市放課後子ども総合プラン行動計画』
42	谷津ミュージアムづくり推進事業	手賀沼沿いで最も谷津の地形と自然環境が残されている岡発戸・都部地区の谷津36.7ヘクタールをまるごと保全し、かつての農村環境の復活を目指す。	手賀沼課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
43	手賀沼船上学習の実施	遊覧船で手賀沼を一周しながら小学生や市民に手賀沼汚濁の歴史や状況などの話をする船上学習を開催し、手賀沼の浄化啓発を図る。	手賀沼課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
44	手賀沼流域フォーラムの開催 【H30趣旨・目的修正】	市民団体が中心となって水質改善や環境保全活動を展開する手賀沼流域フォーラムの開催を支援する。	手賀沼課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
45	ジャパンバードフェスティバルの開催(再掲No. 175) 【H30趣旨・目的修正】	自然のシンボルである鳥たちの魅力を題材とした文化的・芸術的なイベントを開催し、鳥類知識の普及や、手賀沼などの自然環境保全に関する情報の受発信を推進する。	手賀沼課 商業観光課 鳥の博物館 秘書広報課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
46	地区計画制度の活用の支援	市民が地区計画制度を活用して、宅地開発などにより整備された良好な住環境を保全することを支援するため、ホームページなどによる制度の周知や出前講座を行う。	都市計画課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	



NO	個別事業	趣旨・目的	担当課	前期実施年度					後期実施予定年度					【2生涯にわたってさまざまな学びのできるまちづくり】 【②子どもから高齢者までに対応した学習内容の提供】  備 考
				28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
56	子どもNPOボランティア体験	子どもや若者を対象に市民活動団体や福祉施設等でボランティア体験できる情報を提供することで、子どもや若者が市民公益活動に参画する機会を増やすとともに、体験を受け入れる団体の活性化を図る（平成26年度から指定管理者事業として実施）。	市民活動支援課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
57	後期離乳食教室	乳幼児期後半から幼児期にかけての適切な食事内容、生活リズム、間食のとり方等を学ぶことを通じて、この時期の食習慣が今後の健全な食習慣の形成につながることへの理解を促し、親子共に健康的な食生活を営むことができるよう、食事と歯科衛生に関する実践的な知識の提供をする。	健康づくり支援課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・『第2次心も身体も健康プラン(平成27年から令和6年)』に位置づけている事業であるが、事業ごとの進行管理は行っていない
58	しあわせママパパ学級	体の変化が著しい妊娠期に、日常生活・栄養・環境などについて、専門職の健康教育・アドバイスを受けることで、妊娠期を健康に過ごし、お産を無事に迎えられるよう啓発を図る。また夫婦が、妊娠・出産・育児に関して学ぶ場を共有し、子育てや家庭生活における互いの役割について考える機会とする。	健康づくり支援課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・『第2次心も身体も健康プラン(平成27年から令和6年)』に位置づけている事業であるが、事業ごとの進行管理は行っていない
59	離乳食教室	離乳期において、保護者が適切な離乳食の実践方法を学ぶことを通して、乳児のすこやかな発育・発達を助けるとともに、家族の食生活を見直すきっかけを作り、生涯において健康的な食生活を送るための知識を提供する。	健康づくり支援課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・『第2次心も身体も健康プラン(平成27年から令和6年)』に位置づけている事業であるが、事業ごとの進行管理は行っていない
60	手賀の丘フレンドシップツアー 【H30事業名変更、趣旨・目的修正】	手賀の丘少年自然の家を宿泊場所として、金曜日の放課後から土曜日の午後にかけて、子どもが集団のなかで自己を確立し、心の交流や連帯感を身に付け、社会のルールを養い、自立心や協調性などを育む機会を提供する。	子ども支援課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【進行管理計画】あり ※『第四次我孫子市子ども総合計画(令和2年3月策定)』 基本目標3－基本施策(4)－重点事業 88手賀の丘フレンドシップツアー(事務事業名:手賀の丘宿泊通学) ・旧事業名「手賀の丘ふれあい宿泊通学」

61	あびこ子どもまつり (再掲 No. 150)	子どもがまつりの企画から携わり協力しながら自主的に行動し、まつりをつくりあげるとともに楽しむ機会を提供する。参加する子どもは仕事体験シアターという子どもまつりで使える通貨をもらい、使って楽しむという労働体験の場を提供する。	子ども支援課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【進行管理計画】あり ※『第四次我孫子市子ども総合計画(令和2年3月策定)』 基本目標3—基本施策(4)—重点事業 87げんきフェスタ、あびこ子どもまつり
62	げんきフェスタ (再掲 No. 151)	市内の子ども達が、楽しく充実した文化に触れ、地域の中でいきいきと逞しく、創造性豊かに成長する機会を作る。また、それを支える大人のネットワークを広げ、参加する団体の交流と文化の向上を目指す。	子ども支援課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【進行管理計画】あり ※『第四次我孫子市子ども総合計画(令和2年3月策定)』 基本目標3—基本施策(4)—重点事業 87げんきフェスタ、あびこ子どもまつり
63	enjoy/パパ応援プロジェクト 【R2No.64へ統合】	子育て支援・若者支援プロジェクトの意向を受けて、男性の育児に対する意識向上、知識や技術の習得を目指し、育児講座や講演会等を実施する。	保育課	○	○	○	○	/	/	/	/	/	/	/	/	・子育て支援拠点事業の一環として実施する事業であるため、「子育て支援拠点事業(No.64も同仕事務事業)」に統合して実施していく。
64	子育て支援施設における講習 【R2No.63を統合】	子どもが安全に遊べる場を設け、親同士や子ども同士の交流を図る。利用者アンケートなどをもとに、毎月各子育て支援施設において、親の子育て力の向上と親子の絆を深めることができる育児講座を工夫して実施する。	保育課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
65	こども議会 【実施年度修正】	次世代を担う小中学校の児童生徒に、議会制民主主義の理解や我孫子市のまちづくりに関心を深めてもらうとともに、小中学生の市に対する要望や意見を聴き今後のまちづくりの参考にする。なお、子ども議会は、2年に一度開催する。	指導課	○	/	○	/	/	/	/	/	/	/	/	/	・R2実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のためR3に延期 ・R3以降、2年ごとを予定
66	長寿大学(再掲 No. 154) 【H30No.48を統合】	高齢者として充実した生活を送るため、人間関係を深めつつ、地域の活動や社会の変化に順応した知識を楽しく学び、地域活動、まちづくり等に積極的に参加できるようにする。	生涯学習課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
67	成人式	大人になったことの自覚を促し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます式典を行う。	生涯学習課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	



NO	個別事業	趣旨・目的	担当課	前期実施年度					後期実施予定年度					【2生涯にわたってさまざまな学びのできるまちづくり】 【③多様化・高度化する市民ニーズに対応した学習内容の充実】 備考	
				28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度		
76	男女共同参画講演会の実施	男女共同参画に対する理解を図るため、男女共同参画をテーマにした講演会を開催する。	秘書広報課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【進行管理計画】あり ※『第3次男女共同参画プラン(平成31年3月策定)』 実施事業2意識の醸成(6)男女共同参画講演会
77	平和事業 【H30趣旨・目的修正】	我孫子市平和都市宣言のもと、原爆の恐ろしさや平和の尊さを次世代に伝えていくために、被爆地への中学生派遣を行うほか、我孫子市原爆被爆者の会や平和事業推進市民会議とともに、様々な平和事業を行う。	企画課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
78	健康づくりに関する専門家によるセミナー	市民の自主的な健康づくりを目的に、運動、休養、口腔衛生、栄養等の生活習慣の話や、実践的な筋力アップ体操・ストレッチに関する情報を提供し、市民に正しい生活習慣についての理解を深め、現在の生活習慣を見直し、自分にあったアレンジを加え日常生活を改善してもらおう。	健康づくり支援課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・『第2次心も身体も健康プラン(平成27年から令和6年)』に位置づけている事業であるが、事業ごとの進行管理は行っていない
79	メンタルヘルス啓発講座 【H30事業名変更、趣旨・目的修正】	市民に心の病気を持つ方に関する正しい理解を深めてもらい、地域で支える土台作りを行う。年1回、講演会を実施する。	障害福祉支援課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・旧事業名「こころの健康講座」 ・R2コロナにより講演会開催せず ※パンフレット作成、配布で市民への理解を深める
80	失語症家族教室	失語のある人のご家族を対象に失語に関する悩み相談、家族間交流、情報交換、失語の知識や会話技術についての講習・実習を行う。	障害福祉支援課 (障害者福祉センター)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
81	手話講習会・読話講習会	中途失聴者・難聴者の方とその家族を対象とした手話講習会、読話講習会を開催する。	障害福祉支援課 (障害者福祉センター)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
82	家族介護教室	要介護被保険者の状態の維持改善をめざし、介護をしている人を対象に、適切な介護知識や技術、外部サービスの適切な利用方法についての教室を開催する。	高齢者支援課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

83	認知症の方の家族のつどい「あびこ」	認知症の症状のある方を介護している家族が、同じ悩みを抱える家族間で交流を図り、介護方法などの情報交換を行うことにより、家族の負担の軽減や不安の解消を図る。認知症高齢者とその家族の方が安心して暮らせることができるよう支援を行う。	高齢者支援課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
84	介護予防講演会【H30事業名変更】	自分らしく健康な生活を続けることができるよう、介護予防に関する正しい知識の普及啓発を行い、健康寿命の延伸を図る。年1回健康生活月間を設け、講演会や介護予防事業体験会を通して普及啓発を行う。	高齢者支援課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・旧事業名「健康生活月間講演会」
85	高齢者虐待防止講演会	高齢者虐待に関する正しい知識の普及を図るとともに、地域の見守りによる虐待防止の体制づくりについて紹介し啓発を図る。	高齢者支援課	○	/	○	/	○	/	○	/	○	/	○	/	・隔年実施	
86	遊具うんどう教室	生活習慣病予防のため、運動の習慣化を目指し、つんどう遊具を利用した運動の実践などの健康情報の提供や、地域ぐるみで支え合う健康づくりの支援を行う。	高齢者支援課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
87	環境学習の推進【H30趣旨・目的修正】	小学生を対象に、簡単な実験や廃材利用の工作等の学習機会を提供し、身近な環境や生物多様性・廃棄物・資源やエネルギーについて関心や探究心を深める。また、それらと手賀沼との関わりを伝えることで、手賀沼の浄化啓発を図る。	手賀沼課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
88	消費生活講座	消費者の多様化するトラブルを防止するのに必要な情報を市民に提供するため、消費生活相談員や外部講師による消費生活講座を開催する。	商業観光課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
89	緑の講習会	ガーデニングや庭の手入れ方法などの緑に関する知識や技能の講習会を開催し、多くの市民に園芸やガーデニングに興味を持ってもらい、みどり豊かなまちづくりを推進する。	公園緑地課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

90	栄養教諭・栄養職員を中核とした食育推進事業 【R2趣旨・目的修正】	食事の重要性を理解し、心身の健康を維持するための食の自己管理能力を身に付けた児童・生徒の育成を目指し、学校給食を教材として食育を推進する。 家庭における望ましい食習慣の実践につなげるため、保護者が参加できる給食試食会を開催する。	学校教育課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
91	生涯学習出前講座の運営 (再掲 No. 127)	市内に在住・在勤・在学している原則10人以上の参加者がいる団体やグループが主催する集会等に、講師として市の職員・市民講師等が出向き、専門知識を活かした講座を行うことで、市民の主体的な学習の機会の充実と意識啓発を図り、市民の市政に関する理解を深めるとともに、地域の学びの広がりをつくることにより、市民と市の協働による生涯学習を通じたまちづくりを推進する。	生涯学習課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
92	生涯学習推進事業 【R2事業名変更、趣旨・目的修正】	我孫子市の生涯学習を推進するにあたり、講演会、学習の場の提供等を通して、学びが人づくりとなり、人と人の交流を生み、まちづくりにつながるよう生涯学習推進事業を開催する。	生涯学習課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・旧事業名「生涯学習普及啓発」
93	人権教育 【R2趣旨・目的修正】	地域で活動する社会教育関係者及び市民を対象に、社会に存在する様々な人権問題（外国人・男女・子ども・高齢者・障がい者など）について学習する機会を提供し、社会教育活動及び学習活動にいかしてもらふ。	生涯学習課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
94	スポーツ教室事業 【H30趣旨・目的修正】 【H30No.36へ統合】	様々なスポーツ団体と連携を図り優秀なスポーツ選手や企業などにおける人材をスポーツの指導・振興に活かし、スポーツ教室を行う。	文化・スポーツ課	○	○	/	/	/	/	/	/	/	/	/	・H30に「No.36健康スポーツ普及事業」と統合した。
95	スポーツフェスタ～スポーツを楽しもう～ (再掲 No. 167) 【H30趣旨・目的修正】	市民が身近な場所で気軽にスポーツを楽しむことができる環境を整備するため、小学校を会場に、地域の団体と連携を図りながら、大人から子供までスポーツを行い、地域のコミュニケーションを図る。	文化・スポーツ課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

96	鳥の博物館企画展の実施	鳥の生態や、鳥の体の仕組み、鳥の保全などについて理解を深めてもらうため、様々な視点から鳥をわかりやすく解説し、収蔵標本や資料を展示する。	鳥の博物館	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
----	-------------	--	-------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--

NO	個別事業	趣旨・目的	担当課	前期実施年度					後期実施予定年度					【3多様な学びの場のあるまちづくり】 【①多様化する学習ニーズに対応した施設・機能の充実】  備 考
				28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
97	市民農園維持管理事業	消費者が、生産者と身近な場で交流し、農業に親しみ、農業を楽しみ、農業を育むことができるよう、市民農園などの農業体験の場の提供を行う。	農政課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
98	親水広場の運営(水環境保全啓発展示及びプラネタリウム) 【H30趣旨・目的修正】	水槽やパネルなどで手賀沼の生き物や市の歴史・文化について情報発信する。環境学習の場としても活用するほか、プラネタリウムやじゃぶじゃぶ池など、多くの来場者が訪れる水環境保全啓発施設として運営する。	手賀沼課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
99	ふれあい工房の運営管理事業 【R2事業廃止】	クリーンセンターに持ち込まれた再使用可能な家具等の修理や、リサイクル家具バザー等での販売、知識・技術を持ったアドバイザーによる技術指導・相談の実施により、再資源化活動を支援する。	クリーンセンター	○	○	○	○	/	/	/	/	/	/	・R1事業仕分け、パプコメ、運営協議会と協議、R2.3月議会承認を得て廃止とした。 ※運営スタッフやリサイクル教室の指導に当たる技術アドバイザーが高齢化により集まらなくなった、粗大ごみで排出される家具などの木製品が、安価な大量生産品に移行しており、リペアや加工できる質ではないためバザーに出せる製品が減ったことが理由
100	新たな文化交流拠点施設整備の検討 【R2趣旨・目的修正】	新たな文化交流拠点施設の整備に向けて、令和元年5月にまとめた「我孫子市文化交流拠点施設建設構想案」をもとに機能規模の集約をするなど、「建設構想」策定に向けて、議会や市民の意見を聞きながらさらに検討を進めていく。	企画課 生涯学習課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
101	地域交流教室の提供	学校の一部を市民の学習拠点として有効活用し、学習サークルや自治会などに学習の場を提供する。	生涯学習課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
102	公民館施設管理運営	生涯学習センターの建物敷地の適正な維持管理を行い、市民の学習環境を整備をする。	生涯学習課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
103	湖北地区公民館空調設備更新工事 【H28事業完了】	施設の老朽化により、空調設備の更新工事を行い、快適な学習環境を整備する。	生涯学習課	○	/	/	/	/	/	/	/	/	/	



112	文化財等の保存と活用	市内に残る文化財を保存・活用することにより、我孫子の歴史の意義を広く市民に理解してもらえるようにする。具体的には、価値ある文化財を保存・整備し、それらを一般公開し、誘導板や説明板等の整備を行う。また、歴史資料や考古遺物などの整理、研究の成果を分かりやすく伝える文化財展などの企画・イベントや施設運営等を実施する。	文化・スポーツ課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
113	杉村楚人冠邸の保存と活用	杉村楚人冠記念館の建物と資料を保存し、杉村楚人冠について広く市民に知ってもらえるよう活用を図る。具体的には、資料の調査・研究から判明したことをまとめ展示を行い、その展示をより理解してもらうために、施設内のガイド、報告書の刊行やワークショップ、講演会などを実施する。	文化・スポーツ課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
114	旧井上家住宅の保存と活用	旧井上家住宅の建物・敷地の維持管理を行いながら、建物を順次保存整備工事して後世に伝えていく。工事中も建物周囲の公開活用を図り、周知に努めていく。	文化・スポーツ課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
115	白樺文学館の運営	大正期に我孫子に居を構えた白樺派の足跡を広く知ってもらうため、所蔵資料や作品などを活用し、企画展やイベントを実施する。	文化・スポーツ課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
116	手賀沼文化拠点整備計画の推進 【H30事業完了】	我孫子市内には、古墳や郡衙（ぐんが）などの遺跡、戦国時代の城跡、江戸時代の宿場、大正時代の別荘、文人たちの旧居など、多時代に亘る数多くの史跡が、沼と樹林地、丘陵と一体となって所在しており、それらを単に保存、維持することだけにとどまらず、一体のものとして連携させ、積極的な整備、活用を図っていくことが求められている情勢を踏まえ、手賀沼沿いに点在する多くの文化ポイントのネットワーク化を行い、体系だった整備、活用を進める。	文化・スポーツ課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10年計画としてH30事業完了、事務事業評価からも削除</li> <li>・今後は、新規「文化財保存活用地域計画」として市域全体に広げた保存と活用に展開していく。</li> </ul>
117	移動図書館業務	移動図書館そよかぜ号の巡回により、図書館に来館しにくい地域に居住する高齢者や、乳幼児を連れた親子等に学習の機会を提供する。	図書館	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	





NO	個別事業	趣旨・目的	担当課	前期実施年度					後期実施予定年度					【4学んだ成果を活かすことのできるまちづくり】 【①学びを通じて身につけた成果を活かす機会の拡充】  備 考
				28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
127	生涯学習出前講座の運営 (再掲/No. 91)	市内に在住・在勤・在学している原則10人以上の参加者がいる団体やグループが主催する集会等に、講師として市の職員・市民講師等が出向き、専門知識を活かした講座を行うことで、市民の主体的な学習の機会の充実と意識啓発を図り、市民の市政に関する理解を深めるとともに、地域の学びの広がりをつくることにより、市民と市の協働による生涯学習を通じたまちづくりを推進する。	生涯学習課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
128	生涯学習出前講座市民講師メニューへの登録	自ら培った経験や技術、知識を地域に活かし、市民の生涯学習活動を積極的に応援していただける方を「市民講師」として登録し、まちの生涯学習のリーダーとして、市民の生涯学習のきっかけづくりを行ってもらうとともに、学びの輪を地域に広げてもらう。	生涯学習課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
129	生涯学習人材バンクの整備 (再掲/No. 23)	市民の能力、経験や学習の成果をボランティア活動や市民活動に活かすため、絶えず人材情報や生涯学習団体情報のデータ更新を行い、情報の提供を行う。	生涯学習課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
130	アビスタ利用者保育スタッフ事業	生涯学習施設を利用する子育て中の利用者のために、保育スタッフを活用して一時保育の環境を充実させ、学びたい時に学べる学習機会の提供を図る。	生涯学習課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
131	生涯学習ボランティア (再掲/No. 24)	出前講座市民講師登録等のボランティア登録を担当課で行い、市民が持つ様々な経験や専門的知識を活かせる場を提供する。	生涯学習課 他6課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
132	文化事業市民スタッフの活用	教育委員会が主催・共催する文化事業の実施にあたって市民スタッフを活用し、受付、設営、会場整理等の業務を行う。	文化・スポーツ課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

NO	個別事業	趣旨・目的	担当課	前期実施年度					後期実施予定年度					【4学んだ成果を活かすことのできるまちづくり】 【②地域で活動する人材の発掘・育成とスキルアップの拡充】  備 考
				28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
133	防災士及び災害救援ボランティア育成事業	防災士と災害救援ボランティアの認証資格の取得を支援し防災リーダーを育成することで、自助・共助による「自分たちの地域は自分たちで守る」という地域の原点を自然発生的に芽生えさせ、自主防災組織の組織化と活性化により、我孫子市における防災力や減災力の質的向上に努める。	市民安全課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
134	失語症会話パートナー養成講座 【H29事業終了】	失語のある人のコミュニケーションを支援するため、市民を対象に失語に関する知識と会話技術に関する講習と実習を行う。	障害福祉支援課 (障害者福祉センター)	○	○	/	/	/	/	/	/	/	/	・H30意思疎通支援者養成が法の必須事業に規定されたことに伴い、市での養成は終了(派遣のみ) ※H31より県が養成(H30は県で間に合わなかった)
135	介護予防サポーター養成講座	介護予防に関する知識や技術を地域の人々に普及啓発していく、高齢者の介護予防活動のリーダーを育成し支援する。	高齢者支援課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
136	子育てサポーター養成講座 【H30趣旨・目的修正】	核家族化により子育てに不安を持つ世帯の増加や、地域・家庭における子育て力の低下が認められる中、地域における子育て力を強化するため、子育てを支援する人材を育成する。	保育課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
137	環境レンジャー活動への支援 【H30趣旨・目的修正】	環境ボランティアリーダーとして環境レンジャーを育成し、市内の行事に参加してもらうことで市民の環境保全活動への関心を高める。	手賀沼課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
138	緑のボランティアの森づくり	森づくり作業を通じて、自然に対する理解と愛着を深めてもらうとともに、市内に残る貴重な緑地を保全する。	公園緑地課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
139	生涯学習出前講座市民講師の共同研修の実施 【H29事業廃止】	生涯学習出前講座市民講師の共通認識の向上と、講座の内容充実を図るため、市民講師を対象とした研修会等を行う。	生涯学習課	○	/	/	/	/	/	/	/	/	/	・すでにスキルの高い方ばかりで研修の必要性がないこと、参加者が毎回同じ方しか集まらないことにより「共通認識の向上」、「講座の内容充実」に結びつかないため廃止した(H27が最後の実施)。

140	生涯学習審議会委員の研修 【R2趣旨・目的修正】	生涯学習や社会教育に関する知見を深めてもらうとともに、委員間の連携強化を図るため、研修会及び振興大会に参加する。	生涯学習課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
141	スポーツ指導者の研修制度の確立 【H30No.36へ統合】	市民の多様化するスポーツニーズに対応するため、市独自のスポーツ指導者の研修制度を検討し、確認する。スポーツ指導者の方向性を統一し、我孫子市のスポーツ活動が安全・安心に展開できるよう指導者の育成を図る。	文化・スポーツ課	○	○	/	/	/	/	/	/	/	/	・H30に「No.36健康スポーツ普及事業」と統合した。

NO	個別事業	趣旨・目的	担当課	前期実施年度					後期実施予定年度					【4学んだ成果を活かすことのできるまちづくり】 【③学んだ成果を評価するしくみの構築】  備考	
				28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度		
142	市民コンサート 【R2趣旨・目的修正、No.144へ統合】	市内や近郊の音楽愛好家の交流を図るとともに、多くの市民に音楽を演奏することの素晴らしさを身近に感じてもらうため実施する。	文化・スポーツ課	○	○	○	○	/	/	/	/	/	/	/	・市民に身近な環境で文化芸術に触れるという同じ目的を達成するために実施しているため、R2より文化祭に統合する。
143	市民参加型コンサート	市内音楽愛好家の交流の場と成果を発表する機会を提供するため、市内在住、在勤、在学等の方が出演するコンサートを開催する。	文化・スポーツ課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
144	文化祭 【R2No.142を統合】	多くの市民が参加し、文化芸術に触れ親しむ機会を提供するとともに、市民の文化芸術に関する関心を高める。	文化・スポーツ課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
145	寄贈絵画展 【R1事業廃止】 【R2趣旨・目的修正】	市に寄贈された作品を有効に活用するため、作品の状態管理を行う。	文化・スポーツ課	○	○	○	/	/	/	/	/	/	/	・寄贈作品の修繕を行ったのち寄贈絵画展再開の検討を行う。	
146	めるへん文庫 【R2趣旨・目的修正】	子どもたちが創作活動に親しみ、また、豊かな感性を育むことができるよう、めるへん文庫の作品募集や入賞作品集の刊行、めるへん文庫の表紙絵・挿絵の原画展示を行う。	文化・スポーツ課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
147	郷土芸能への支援 (再掲/No. 50)	郷土芸能の発表の場を設けることにより、継承者の意識の高揚と団体内の活性化を図る。	文化・スポーツ課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
148	手賀沼エコマラソン支援事業(再掲/No. 125)	「よみがえる手賀沼をさわやかに走ろう！」をキャッチフレーズに、「手賀沼の浄化」と「地域の活性化」をランナーとともにアピールするため、柏市と共同でマラソン大会を開催する。	文化・スポーツ課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

NO	個別事業	趣旨・目的	担当課	前期実施年度					後期実施予定年度					【5学びでつながるまちづくり】 【①学びによる仲間づくりや交流等のコーディネート機能の拡充】  備考	
				28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度		
149	市民の子カラまつりの実施 【H30事業名変更】	市民活動を活発にするため、市民と市民団体等とが交流できるマッチングイベントや講演会を実施する。	市民活動支援課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・旧事業名「市民と市民団体とのマッチング機会の提供(チャレンジDAY)」
150	あびこ子どもまつり (再掲/No. 61)	子どもがまつりの企画から携わり協力しながら自主的に行動し、まつりをつくりあげるとともに楽しむ機会を提供する。参加する子どもは仕事体験アビーという子どもまつりで使える通貨をもらい、使って楽しむという労働体験の場を提供する。	子ども支援課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【進行管理計画】あり ※『第四次我孫子市子ども総合計画(令和2年3月策定)』 基本目標3－基本施策(4)－重点事業 87げんきフェスタ、あびこ子どもまつり
151	げんきフェスタ (再掲/No. 62)	市内の子ども達が、楽しく充実した文化に触れ、地域の中でいきいきと逞しく、創造性豊かに成長する機会を作る。また、それを支える大人のネットワークを広げ、参加する団体の交流と文化の向上を目指す。	子ども支援課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【進行管理計画】あり ※『第四次我孫子市子ども総合計画(令和2年3月策定)』 基本目標3－基本施策(4)－重点事業 87げんきフェスタ、あびこ子どもまつり
152	学校支援事業の充実	学校教育の内容を充実させ、その教育力を向上させるため、市内全小中学校で立ち上げた学校支援地域本部において、地域住民を中心とした学校支援を行う。	指導課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
153	生涯学習相談体制の整備 (再掲/No. 22) 【R2事業名変更】	市民一人ひとりの学習ニーズに対応した学習相談に応じるため、様々な学習情報を収集し、提供できるよう学習相談体制を整備する。	生涯学習課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※「生涯学習学習相談体制の整備」から事業名修正
154	長寿大学(再掲/No. 66) 【H30No.48を統合】	高齢者として充実した生活を送るため、人間関係を深めつつ、地域の活動や社会の変化に順応した知識を楽しく学び、地域活動、まちづくり等に積極的に参加できるようにする。	生涯学習課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
155	家庭教育学級 (再掲/No. 69)	子育てについての学習や、親同士の情報交換を通して、家庭・親子のあり方を考える機会を提供するとともに、家庭での教育力の向上を図る。	生涯学習課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

156	のびのび親子学級 (再掲/No. 70)	ゆとりある子育ての実現に向け、親子のふれあい、学級生同士の交流などを軸に仲間と子育てについて学ぶ機会を提供する。	生涯学習課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
157	市民カレッジ 我孫子を知る コース(再掲/No. 48) <b>【H30No.66・68へ統合】</b>	我孫子の歴史や我孫子と関わった文人たちの足跡を講義と史跡めぐりを交えて学び、郷土愛と市民意識の向上を図り、家族や地域へ伝承する機会とする。また、仲間づくりや生涯学習のきっかけづくり、我孫子市政や市民活動の現状などをテーマに取り入れ、市民活動の動機付けとする。	生涯学習課	○	○	/	/	/	/	/	/	/	/	/	・講座の目的である、市民活動の重要性の認識を持っていたことができ、一定の成果は得られたと考えたため。

NO	個別事業	趣旨・目的	担当課	前期実施年度					後期実施予定年度					【5学びでつながるまちづくり】 【②新たなつながりを生み出す団体等への支援・育成】  備考		
				28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度			
158	在住外国人支援事業	在住外国人が安心して快適に日常生活を送れるよう、我孫子市国際交流協会（AIRA）に日本語教室や相談窓口等、外国人の支援に必要な業務を委託する。	企画課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・事業ごとの進行管理は行っていない ※『第三次国際化推進基本方針(平成29年4月)』 ※『千葉県多文化共生推進プラン(令和2年3月)』
159	公募補助金制度の運用	市民生活向上など、市民の利益につながる公益的で営利を目的としない活動を行う団体へ、補助金の交付による活動支援を行う。	市民活動支援課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
160	市民公益活動補償制度の運用	市民活動に参加した者が活動中に障害等を負った場合や、市民団体が損害賠償責任を負った場合の補償を行い市民の活動を支援する。	市民活動支援課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
161	資源循環型社会に関する市民講座への派遣	資源循環型社会の構築に向けて、ごみ資源排出抑制等の情報提供や、環境教育を行う。	クリーンセンター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
162	<b>我孫子市創業支援等事業【H30事業名変更、趣旨・目的修正】</b>	<b>市内の起業・創業件数の増加を図るため、平成26年6月に国から認定を受けた「我孫子市創業支援等事業計画」に基づき、市内関連機関と連携しながら、起業・創業に関する相談業務や、ビジネス交流会、創業塾の開催等により、起業・創業者を総合的に支援する。</b>	企業立地推進課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※旧事業名「我孫子市創業支援事業」 ※『我孫子市創業支援等事業計画』計画期間H26～R6
163	市民の学習活動への支援	広報あびこ、ホームページ、生涯学習情報紙を通して、各課が実施している生涯学習関連事業や生涯学習に携わる人材や団体の情報、生涯学習イベント等の情報提供するとともに、市民からの学習に関する問い合わせに対応する。また、市民の技術・経験・知識が活用できるよう生涯学習団体グループの団体の活動内容等の情報を市のホームページ登録・提供し活用を図る。	生涯学習課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

164	<b>視聴覚教材・機材の管理及び貸出</b> (再掲/No. 25) <b>【H30事業名変更】</b>	現在保有する視聴覚教材・機材を維持管理して有効活用するとともに、視聴覚教材及び機材を保全し、これらの貸出業務をもって、市民の生涯学習活動を支援する。	生涯学習課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・旧事業名「視聴覚ライブラリーの管理・運営」
165	<b>社会教育団体活動支援</b> <b>【R2趣旨・目的修正】</b>	<b>市民と協働でまちづくりを進める中で、市民団体が行っている事業の後援等を行い、社会教育活動の活性化を図る。</b>	生涯学習課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
166	<b>文化芸術団体活動支援</b> <b>【R2趣旨・目的修正】</b>	<b>文化芸術団体の活動を支援し、我孫子市の文化芸術活動の活性化を図る。</b>	文化・スポーツ課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
167	<b>スポーツフェスタ～スポーツを楽しもう～</b> (再掲/No. 95) <b>【H30趣旨・目的修正】</b>	<b>市民が身近な場所で気軽にスポーツを楽しむことができる環境を整備するため、小学校を会場に、地域の団体と連携を図りながら、大人から子供までスポーツを行い、地域のコミュニケーションを図る。</b>	文化・スポーツ課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
168	<b>施設・団体への図書等の貸出サービス</b> <b>【R2事業名変更】</b>	市内団体の自主活動や学級文庫活動を支援して、子どもたちの読書活動と市全体の読書環境の向上を図る。	図書館	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・旧事業名「施設・団体へ図書等の貸出サービス」
169	鳥に関する学習への支援	鳥に関する正しい情報を提供をするため、常設展示室、企画展示室にて鳥に関する解説を学芸員や市民スタッフ展示交流員が行う。多目的ホールのバードボックスの使い方などもレクチャーするとともに、鳥に関する質問を電話、手紙、館内などで随時受け付け、博物館資料を使った大学院生などの研究への協力も行う。	鳥の博物館	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
170	鳥の博物館市民スタッフの充実・友の会への支援	市民スタッフが、環境学習リーダーや来館者へのガイド役として活躍するように支援する。また、友の会の行う友の会展や鳥類に関するあらゆる生涯学習の活動について支援を行う。	鳥の博物館	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

NO	個別事業	趣旨・目的	担当課	前期実施年度					後期実施予定年度					【5学びでつながるまちづくり】 【③多様な学びの活動をつなぐネットワークの構築】  備考	
				28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度		
171	我孫子市国際交流協会(AIRA)との連携	国際交流の場を提供し地域の国際化を推進するため、我孫子市国際交流協会(AIRA)と連携して、あびこ国際交流まつりと国際交流スピーチ大会を開催する。	企画課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・事業ごとの進行管理は行っていない ※関係計画 『第三次国際化推進基本方針(平成29年4月)』 『千葉県多文化共生推進プラン(令和2年3月)』
172	消費生活展の実施 【H30趣旨・目的修正】	消費者自らがトラブルを未然に防ぐ知識を身につけられるよう、関係する団体や機関と連携して消費生活展を開催し、消費者への啓発を図る。	商業観光課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
173	エンジョイ手賀沼	市民団体・事業者・行政で実行委員会を組織し、手賀沼の浄化・再生を広く市民に呼びかけるイベントを開催する。	手賀沼課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
174	健康フェア(再掲/No. 30)	健康寿命の延伸に向けて、市民が普段から健康増進に努め、病気の原因となる危険因子を予防・改善する“一次予防”に取り組めるよう、健康に関する啓発を行う。健康づくりに関する情報提供や健康相談、ニュースポーツなど様々な健康づくりの取り組みを紹介し、健康における運動習慣の重要性に関する啓発を行う。	健康づくり支援課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・『第2次心も身体も健康プラン(平成27年から令和6年)』に位置づけている事業であるが、事業ごとの進行管理は行っていない
175	ジャパンバードフェスティバルの開催(再掲/No. 45) 【H30趣旨・目的修正】	自然のシンボルである鳥たちの魅力を題材とした文化的・芸術的なイベントを開催し、鳥類知識の普及や、手賀沼などの自然環境保全に関する情報の受発信を推進する。	手賀沼課 商業観光課 鳥の博物館 秘書広報課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
176	青少年相談員連絡協議会への支援 【R2事業名変更、趣旨・目的修正】	青少年相談員連絡協議会が実施する子どもの自主性、協調性を育む事業や会議運営について支援していく。	子ども支援課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・旧事業名「青少年相談員事業」
177	子どもの居場所づくり事業(あびっ子クラブ)(再掲/No. 41) 【R2趣旨・目的修正】	放課後に子どもたちが安全・安心に過ごすことのできる環境を整備し、地域の方の協力を得て異年齢間の交流や様々な体験を通して子どもの成長を育む。	子ども支援課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【進行管理計画】あり ※『第四次我孫子市子ども総合計画(令和2年3月策定)』 ⇒『第二次我孫子市放課後子ども総合プラン行動計画』

178	子育てフェスタ	我孫子で子育てを楽しめる場所や子育て支援活動を紹介するなど、「子育て」をキーワードに家族で子どもの成長を感じられるとともに、多世代をつなげるイベントを開催する。	保育課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
179	学校評議員設置事業	小中学校に学校評議員を置き、保護者や地域住民等と連携しながら、地域に開かれた学校づくりを推進する。	学校教育課	○	○	○	○	○	○	△	△	△	△	△	△	・R3学校評議員制度を廃止予定 ※R4から学校運営協議会制度(コミュニティスクール)に移行し、学校運営協議会の中で保護者や地域住民の意見を学校運営に反映させることを計画
180	大学との協定による学校支援学生ボランティア事業	大学と協定を締結することで、小中学校における学習補助として、教員等を目指す学生ボランティアを活用するとともに、人材の育成を図る。	指導課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
181	キャリア教育の推進(小中学生の職場体験学習事業)	子ども達が地元の協力事業所において、大人達と共に働く経験をすることによって、働くことの大切さや意義を感じとり、希望を持って将来を考えたり、我孫子の良さを感じたりできるよう、地域社会・家庭・学校が連携し合って職場体験学習を実施する。	指導課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
182	生涯学習審議会の運営	生涯学習を総合的に推進するための組織として審議会を運営し、生涯学習に関する計画や施策、事業などについて意見を聴いていく。	生涯学習課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
183	市外図書館・大学・関係機関との連携協力(再掲/No. 126)	千葉県立図書館・県内市町村立図書館・国会図書館・大学図書館など関係機関と連携して、図書資料の相互貸借や図書館の相互利用を行い、市民の幅広いニーズに対応する。	図書館	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
184	図書館実習生受入・施設見学	中学生のキャリア教育を受け入れることにより、今後の進路や職業選択の際の目安や目標になるように支援する。図書館現場で実務の研修を行うことにより、司書課程受講者を支援する。施設見学を受け入れ、生涯学習施設である図書館をPRする。	図書館	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

185	山階鳥類研究所との連携・交流	テーマトークという形式で、山階鳥類研究所研究員による最新の研究成果や知られざる鳥の生態などについて、研究者の視点でやさしく紹介する。また、ジャパンバードフェスティバル期間中に「鳥学講座」を山階鳥類研究所と共同で開催し、最前線で活動する研究者に研究内容を一般向けにわかりやすく紹介してもらう。	鳥の博物館	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
新	学校運営協議会制度の活用	学校経営方針や小中一貫教育の目標やビジョンを地域住民等と共有し、学校の応援団を増やし、地域と一体となって子供たちを育み、地域と共に歩む学校を推進する。	指導課												・R1学校評議員設置事業」と調整
新	文化財保存活用地域計画の推進	市内に数多く存在する史跡や文化財をネットワーク化し、魅力を向上させて、次世代に継承していく仕組みとして平成19年度に「手賀沼文化拠点整備計画」を策定し、この整備計画に基づき先導的に我孫子駅南東地区を中心として平成30年度まで史跡の保存・整備などを実施した。今回の文化財保存活用地域計画は、手賀沼文化拠点整備計画の基本理念と合致するものであり、かつ、自然体を対象とした計画である。この計画を策定することによって、史跡の計画的かつ継続的な保存と活用につなげていくものです。	文化・スポーツ課												・R1事務事業評価(新規付番)追加 ※「No.116手賀沼文化拠点整備計画の推進」を市域全体に広げた保存と活用に展開

事業完了、終了、廃止、統合 16事業(うち再掲1事業)

進行管理が行える計画あり 9事業(うち再掲3事業)